

第2回秦野こども未来づくり会議について

「いじめ撲滅」をテーマにこれまで活動を続けてきた「いじめを考える児童生徒委員会」は今年度「秦野こども未来づくり会議」へと名称を変更し、これまでの「いじめ撲滅」のテーマに加え、未来志向の夢を語り合う場へと更なる飛躍を目指しています。第2回は、中学校区ごとにテーマを決め、未来づくりに向けた協議を行いました。

1 日 時

令和5年8月17日（木）
午前9時30分から正午まで

2 会 場

秦野市立堀川公民館

3 参加者

- | | |
|--------------|-----|
| (1) 児童生徒委員 | 42名 |
| (2) 教職員 | 31名 |
| (3) 来賓 | 3名 |
| (4) 教育委員会事務局 | 9名 |
| (5) 合計 | 85名 |

4 内 容

初めに秦野の未来づくりに向け、常にチャレンジを続ける企業を紹介している「はだのものづくり企業支援サイト」の紹介を行いました。その後、児童生徒の緊張を和らげる活動（アイスブレイク）を行い、SoftBankの社会貢献活動として支援を受け、先進的な取組を行っている本町中学校の「デジタル通学路マップ作成について」の基調講演を行いました。

後半は、第1回の振り返りの後、中学校区ごとに未来づくりに向けた個人のアイデアを発表し合い、中学校区としての未来づくりに向けたテーマを決め、具体的な内容を協議しました。

次回は11月5日（日）に秦野市立堀川公民館にて実施を予定しており、中学校区ごとに考えた未来づくりに向けたアイデアと、各校で今年度取り組んでいるいじめ撲滅に向けた活動の発表を行い、地域、保護者及び学校の代表者に出席いただき、協議を行う予定です。

